

目次

2011年度の結果報告	P.1-2
HEISEI-CUP報告	P.2
部紹介・卒業部員新入部員紹介	P.3
大学入試情報	P.4



中国四国学生テニス選手権大会本戦出場者続々

2011年度は男子6名、女子5名、マネージャー1名で活動しました。非常に少人数でしたが、本戦ストレートイン(予選免除)の選手が男子3名【成毛宏充(健スポ4年)、虫明克典(健スポ3年)、坪田和也(健スポ2年)】、予選を勝ち上がり本戦出場を果たした選手が男子1名【高雄図務(健スポ2年)】、女子2名【大濱由季(健スポ3年)、山田清香(健スポ2年)】と部員の半数以上が本戦の舞台で活躍しました。

チーム創設初の全国大会出場

2011年度は福山平成大学テニス部にとって記念すべき1年となりました。2005年にテニス部を創設して以来初となる、全国大会に坪田和也(健スポ2年)が出場しました。2011年6月に行われた春季中国四国学生テニス選手権大会において8位となり、8月に東京有明テニスの森公園で行われた全日本学生テニス選手権大会(インカレ)予選に出場を果たしましたが、今年度は攻撃的なテニスを確立し本戦進出を狙います。彼の今後に期待してください。



夏中四Best4

全国大会にも出場した坪田和也(健スポ2年)が夏季中国四国学生テニス選手権大会で自身初となるベスト4に進出しました。

冬中四Best16

大学からテニスを本格的に始め、現在は主将を務める虫明克典(健スポ3年)が冬季中国四国学生テニス選手権大会で自身初となるベスト16に進出しました。

広島県王座(団体戦) 男子1部3位 女子1部昇格

2011年度の広島県学生庭球王座(団体戦)において、男子・女子ともに好成績を残すことが出来ました。

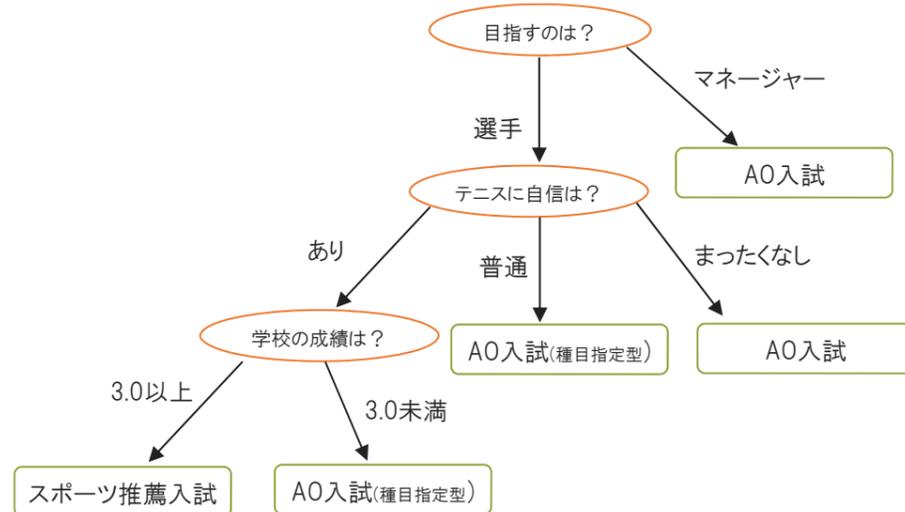
男子は2012年3月に行われた1部リーグにおいて、選手1名を欠くという非常に厳しい状況ながら5名の選手がまとまり、チーム初となる広島県3位を勝ち取りました。

女子は2月に行われた2部リーグにおいて、3戦全勝で見事優勝しました。その後、4月に行われた広島国際大学との入れ替え戦に3-2で勝利し、これまたチーム初となる1部リーグ昇格を果たしました。



大学入試情報

テニス部に入部するには、当然福山平成大学に入学する必要があります。ここでは入試に関する情報をお知らせします。まず、一般的な受験で大学に入学するか、テニスの実績や興味を生かして入学するか選択してください。一般的な受験の場合は大学ホームページ <http://www.heisei-u.ac.jp> に詳細情報がありますのでそちらをご覧ください。テニスの実績や興味を生かして入学する場合はフローチャートに進みましょう。



- **スポーツ推薦入試**：健康スポーツ科学科、こども学科、福祉学科、経営学科
試験は面接のみです。全国大会(地域大会)に出場し、テニスの実績が認められた者については授業料を4割免除(指定校入試並)することができます。入試願書を提出する前に本学テニス部監督(武田)まで必ずご連絡ください。
- **AO入試(種目指定型)**：健康スポーツ科学科のみ
本学テニス部の練習に参加し、技術及び態度等を監督が判断します。さらに監督と面談を行います。面談結果が良ければ、後日学科教員と面接を行います。
- **AO入試**：健康スポーツ科学科、こども学科、福祉学科、経営学科
試験内容は受験する各学科によって若干の違いがあります。学力検査はありませんが、志望学科の教育内容の理解、入学後および卒業後の明確な目的意識、強い勉強意欲が重要となります。

練習試合募集中

2011年度は、各大学をはじめ、広陵高校(男女)、美鈴が丘高校(男子)、リアンテニスクラブ(愛媛県)、レオーネ山口(山口県)などと練習試合を行いました。たいへんありがとうございました。今年度も日程の許す限り多くのチームとの練習試合を行いたいと思います。興味を持っていただけのチームがありましたら遠慮なくご連絡ください。よろしくお願いいたします。

入試に関して

大学入試は種類が多数あり複雑です。ご不明な点、質問等がありましたらお気軽に監督までご連絡ください。



FHU Tennis News
05号 2012年5月

HEISEI-CUPとは？

福山平成大学が主催するスポーツイベントです。2011年度は男子バレーボール競技とテニス競技が行われました。広島県を中心に県外からも多くの高校生や中学生が参加し、大きなカップを目指して熱い戦いを繰り広げました。本学の部活動が企画・運営を行います。テニス競技では、カップをかけた団体戦（4人以上で1チーム、シングルス2、ダブルス1、単複兼ねることは不可）のほか個人戦があります。また、テニスについて多くのことを学んで欲しいという思いから、専門家によるウォームアップ指導、クーリングダウン指導、オンコートでのトレーニング指導、テニスの技術クリニック、メンタルトレーニング指導、戦術指導などを行います。最後にはシューズやバッグなど豪華(?)賞品が当たるターゲットテニスを行います。このイベントは毎年開催する予定です。時期は1月の第2土曜日辺りを計画しています。要項等は11月末頃に作成しますので、お問い合わせください。多くの選手の参加をお待ちしています。



女子中四国王座

3部昇格

大濱・山田が全勝
高知・広島国際・広島市立
大学を倒し島根大学も撃破

2011年度の中国四国学生王座(団体戦)において、女子が3部昇格を果たしました。4部リーグを3戦全勝で勝ち抜き、島根大学との入れ替え戦に3-2で勝利し、3部リーグ昇格を果たしました。これで昨年度に引き続き2年連続の昇格です。

一方男子は、残念ながら3部リーグを1勝2敗で終了し、昇格することはできませんでした。しかし、いずれの敗戦も4-5とあと一歩でした。今年度こそは念願の2部昇格を目指します。



HEISEI-CUPに多くの参加者

2012年1月7日にびんご運動公園(尾道)において、HEISEI-CUPテニスの部(第2回福山平成大学テニスフェスティバル)を開催することが出来ました。広島県内からは福山誠之館、福山葦陽、福山明王台、大門、神辺高校をはじめ広陵、近大福山、福山商業、盈進高校、AICJ中学校などの選手が来てくれました。また香川県坂出高校や徳島県鳴門高校など県外からも参加していただきたいへん感謝しています。

テニスの競技力を上げるためには、技術練習も重要ですがそれだけでは足りません。フィジカルに関すること(トレーニング、ウォームアップ、クーリングダウン)、メンタルに関すること(診断、目標設定、集中力、ポジティブシンキング)、戦術に関すること(ショット選択、ポジショニング、ダブルスのセオリー)を大いに学ぶことが重要です。選手にとって今回のイベントがそのための機会となってくれば幸いです。



部活動紹介

部の雰囲気 上下関係

チーム内に上下関係は絶対必要です。上級生(幹部)はチームの運営や役割、下級生への指導を行います。下級生は練習の準備や片づけなどを率先して行います。我がテニス部は先輩後輩が何でも言い合える雰囲気づくりを目指しています。

団体名称	福山平成大学テニス部
設立	2005年
目的	テニスを通して実り多い大学生活を送り、社会に貢献できる人間を育成する「自主性」「感謝する心」「強さ」「楽しさ」を忘れずに活動する
顧問&監督	武田守弘(健康スポーツ科学科 准教授) 上級コーチ(テニス)
学生代表者(主将)	虫明克典(健康スポーツ科学科4年)
部員数	男子7名、女子4名、マネージャー1名(2012年5月1日現在)
団体戦績	中四国学生連盟において男子3部、女子3部 広島県学生連盟において男子1部、女子1部
活動日および時間	全体練習日は週4日 平日のうち3日(16:30~19:00)&土曜日(9:00~16:00) 上記以外の時間はフリー練(各自の課題を練習する日)もしくは積極的の休息
入部条件	やる気に満ちており、強い気持ちを持って4年間やり通そうという決意のある者、部の規約・目的・目標に同意できる者
入部金	1000円
部費	2000円/月

月	主な大会・行事予定
4	入学、仮入部、正式入部、新入生歓迎コンパ
5	フィールドテスト&スキルテスト
6	春季中国四国選手権大会(インカレ予選)
7	広島県選手権大会
8	夏合宿
9	夏季中国四国選手権大会(インカレ室内予選)
11	中国四国王座(団体戦)(全日本王座予選)
12	王座打ち上げコンパ 中国四国学年別チャレンジトーナメント大会 中国四国室内選手権大会 忘年会
1	フィールドテスト&スキルテスト HEISEI-CUP 保護者との懇親会&OB会
2	中国四国新人進出トーナメント大会
3	広島県王座(団体戦) 卒業生追い出しコンパ

練習試合多数、福山市、広島県の大会にも参加します。

2012年 卒業部員&新入部員の紹介

2011年度卒業部員は2名

何事にもふたりに協力して4年間頑張りました。ともに男女のキャプテンを経験し、苦労や仲間など大きな財産を持って社会へはばたきます。成毛宏充(健康学科)はテニスのインストラクター、上田幸(こども学科)は保育士として、社会に貢献できるよう努力します。



2012年度新入部員は6名

個性的な6名が入部しました。高校で活躍していた選手もいれば、ソフトテニスから転向してきた選手もいます。6名がチームの雰囲気を盛り上げ、テニスでも活躍できるよう頑張ります。よろしくお願いします。



保護者との関係 年一度の懇親会

テニス部では1年に1度、保護者との懇親会を行っています。選手が保護者に日頃の感謝を示すとともに、部の雰囲気や考え方を知ってもらうことが目的です。また、懇親会当日には、同時にOB会も開催しOBも参加しますので、選手の将来や進路を考える機会にさせていただきたいと思えます。